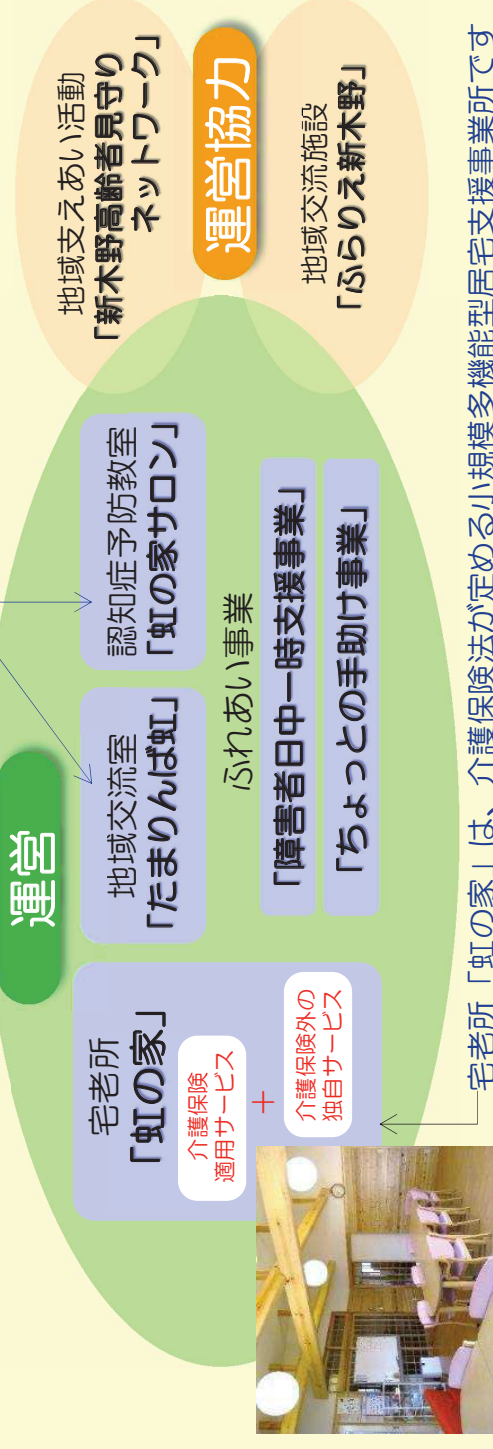


# NPO法人 「虹の会」

“介護が必要になっても出来るだけ長く地域に住み続けたい”  
“誰もが地域でふつうに暮らし続けたい”  
こんな当たり前の願いに忘えてゆく特定非営利活動法人です

特定非営利活動法人「虹の会」が、

運営している5つの事業



「たまりんば虹」「虹の家サロン」は、地域の仲間づくりの場です  
✓ 介護や認知症対応の場と思われがちですが、それは誤解です  
✓ 誰でも気軽に立ち寄って、楽しみながら仲間を作る場です

宅老所「虹の家」は、介護保険法が定める小規模多機能型居宅支援事業所です

## 所在地

〒270-1114  
千葉県 我孫子市  
新木野3-32-15

JR成田線「新木駅」北口より  
徒歩約15分。  
新木団地 道崎公園のそば、  
小川のほとりにございます



## 会員募集中

◆ 営利目的の活動は一切行ってません  
◆ この地域で安心して暮らし続けるための支援が活動です。

- 一例として、
- ・会員同士で助け合い格安で利用できる移動サービスを計画中
  - ・本年度から実験と試行を開始し、来年度以降の運用を目指してます

◆ 賛同いただける方は、ぜひ会員登録をお願いします

正会員	年間 5,000円
賛助会員	年間 2,000円

〔総会での議決権あり〕

理事長	横山 耕太	理事	大島 まさ子
副理事長	外崎 勝康	理事	宮台 加代
理事	井川 芳数	理事	矢野 明宏
理事	井上 雅博	監事	池田 良一
理事	大川 昭子	監事	富山 素美

理事会  
メンバー  
(敬称略)

お問い合わせは  
こちらまで！

☎ 04-7179-3133  
FAX 04-7179-3130

パソコンから

我孫子市 虹の会

検索

Eメール

niji3215@ia1.itkeeper.ne.jp



第56号

2018.7.1

発行

編集発行 特定非営利活動法人 虹の会

〒270-1114 我孫子市新木野3-32-15  
(宅老所 虹の家 内)

☎ 04 (7179) 3133

✉ niji3215@ia1.itkeeper.ne.jp

# みなさまと歩み続けて創立15周年

虹の会はおかげさまで創立15周年を迎えますが、私自身は虹の会に入ってから5年半になりました。虹の会に入ったばかりの頃の私の肩書は「介護職員」。新人研修として、当時、虹の家の管理者だった高井さんに言われました。「横山さん、仕事に来るときは普段着のカジュアルな格好で来てください」「なんでですか」と聞く私に、高井さんの答えはとても印象的でした。

「虹の家は、お年寄りが自発性を発揮する場所です。嫌々来る所ではなく、『虹の家なら行きたい』とか、『虹の家は私が行かないと始まらないから、しょうがないから行ってやるか』と、お年寄りからそう思ってもらえるような場所であればいいけません。そのためには、スタッフの服装もお年寄りが安心して過ごせる雰囲気にしたものでなければいけません。だから、虹の家のスタッフには制服やユニフォームはありません。横山さんも、家で過ごすときと同じような格好で出勤してください」

なるほど！… と。入って早々、介護の仕事の本質を教えてもらったような気がしました。それ以来、私は、介護職としての誇りを忘れないために、常にカジュアルな格好を心掛けてきました。 ※今日だけは例外です。5年ぶりにネクタイしました(笑)

私たち介護士が行っている仕事って、何も特別なことではありません。介護が必要な方に対して、「日常生活」の支援をしているだけです。「日常生活」とは、朝起きて、着替えて、顔を洗って、トイレに行って、ご飯を食べて…と、誰もが毎日、当たり前に行っていることです。これら当たり前は、大変なショックを受けて、不本意ながら介護事業所にやってくるのです。ご本人やご家族は、大変なショックを受けて、不本意ながら介護事業所にやってくるのです。それでも、介護士から、「あら、かわいそうな人が来た」と憐みの気持ちでたつぷりにお世話をされたら、どんな気分になるでしょうか。

そんな惨めな気持ちをしりぞけてくれるのが、私たち介護士のプロ意識であり誇りです。介護が必要になってしまった人に対しても、自信やプライドを失ってほしくないし、「虹の家なら行きたい。虹の家は、私が行かないと始まらないから…」と、自発性を持ち続けてほしい。

だから、私たち介護士は服装一つから気を配ることなのです。虹の家スタッフの服装が普段着なのは、決して、汚れ仕事だからだとか、肉体労働だからだとか、そういう次元の理由ではないのです。

このような事業所を、地域に受け入れてもらうこと。また、お年寄りの自発性を大切にしたいケアを、事業所の中だけでなく地域全体に広げてゆくと。それが、新木の街が誰にとっても暮らしやすい街になる一番の方法ですし、そうなったら素敵だな。と思います。そのためにも、われわれ虹の会や見守りネットの力だけでなく、地域の幅広い皆さんのお力添えが不可欠です。どうか、今後とも、皆さんの変わらぬお力添えをお願いしまして、ご挨拶に代えさせていただきます。



虹の会 理事長  
横山 耕太

〔平成30年5月13日「15周年記念行事」理事長挨拶より抜粋〕